

海水浴を安全に!

遊泳中における事故の半数以上が20歳未満、うち死者・行方不明者は、**全て10代後半**です。(過去5年統計)

海の特徴を 知ろう!

波や風

一定ではなく変化します。突然の大きな波に飲み込まれ溺れることも。強い風はフロート遊具が転倒したり、遠くまで流されたりします。

離岸流

見た目では分からない沖に向かう強い流れがありあつという間に沖まで流されます。海岸と平行に泳ぐことで、抜け出せることもあります。

海底地形

海では海底が見えづらく急に深くなったり、石や岩等の存在で、溺れたり怪我をしたりする危険があります。マリンシューズ等の着用も効果的です。

危険生物

海にはクラゲやエイ等、毒を持つ生物もいます。「チクッ!」と刺されてパニックになることも。見かけたら、近寄らず絶対触らないで。

遊泳事故を 防ごう!

🏊 開設された海水浴場で!

海浜事故のほとんどが海水浴場以外で起きています。事前に調べて、監視員等のいる海水浴場を利用してください。

🏊 無理・無謀な行動はやめて!

体調不良で海に入らず、準備運動もしっかり行ってください。無謀な行為による死亡事故も多く発生しています。

🏊 天気の悪いときは、海に行かない!

事前に天気予報で風や波をチェック!天気は変化します。白波が立っていないか風が強まっていないか、確認してください。

うみのもしもは
118番

Water Safety Guide

海上保安庁ウォーターセーフティガイド



海で安全に楽しむために

中・高生用

目に見えない危険を知り、安全な場所を選びましょう！

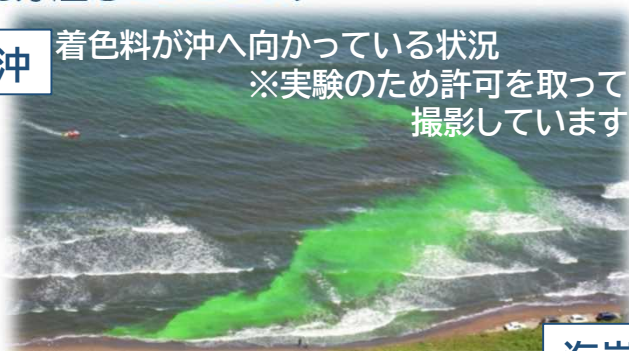
❌ 離岸流、突発的な大波

海には、場所によって海岸から沖に向かう目に見えない速い流れ(離岸流)があり、これに巻き込まれると、一気に沖へと流されてしまいます。

万が一、突然沖まで流されたり、いくら泳いでも海岸に近づけなかったりしたときは、離岸流に巻き込まれている可能性があるため、まずは岸と平行に泳ぐことで、沖に向かう流れから抜け出しましょう。

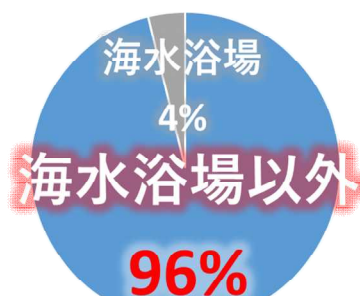
また、一見穏やかに見える海でも、突然大きな波が発生することがあるので、充分注意しましょう。

沖 着色料が沖へ向かっている状況
※実験のため許可を取って撮影しています



海岸

遊泳中の事故割合
(北海道内、場所別)



❌ 深みの存在

海中には急激に深くなっている場所があり、見て確認することは非常に困難です。また、海流等の影響で浅かった場所がある日突然深くなる場合も珍しくありません。泳げる人でも、深みにはまったことで、溺れてしまうことがあります。

❌ 海水浴場以外の場所

海水浴場以外の場所では、水上オートバイやボートなどと接触の危険があるほか、監視員やライフセイバーがいないため、万が一事故にあったとしても、すぐに助けてもらえません。

遊泳は、万が一のときの救助体制が整っている海水浴場を利用しましょう。

海を知り、無理をせず、安全に楽しもう！

海水浴場の開設情報は、北海道庁ホームページにて公開されています。

●海の安全情報はこちら

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁



●海水浴場一覧はこちら



北海道

海水浴場情報

危機対策課・スポーツ振興課



第一管区海上保安本部・北海道